

3 本時案③【活用場面】（6時間目／7時間中）

(1) 本時のねらい

- ・用具を操作する動きをして遊ぶことができるようにする。
- ・力試しの動きをして遊ぶことができるようにする。

(2) 本時の学習評価

- ・用具を操作する動きをして遊ぶことができる。(知識・技能)
- ・力試しの動きをして遊ぶことができる。(知識・技能)

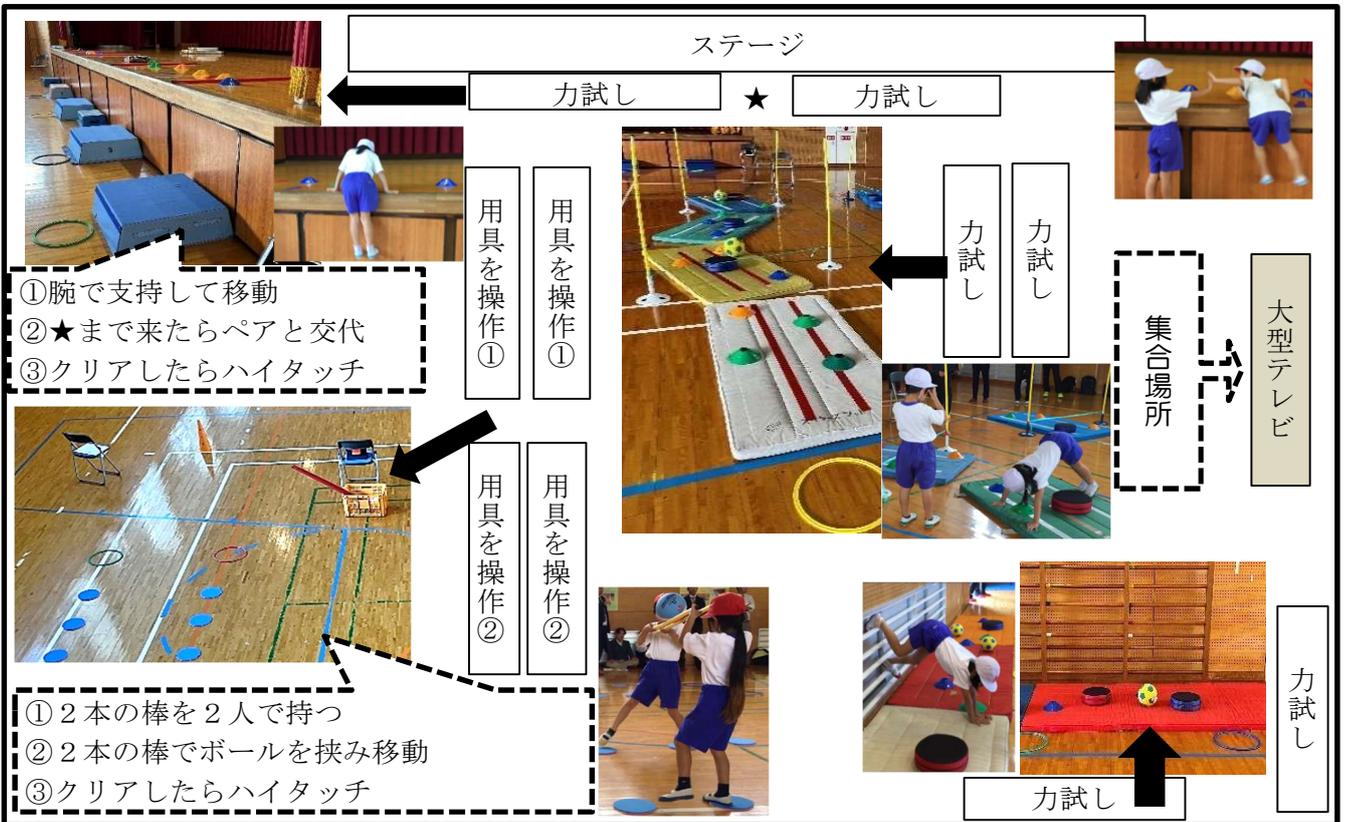
(3) 学習過程

	○学習活動 ・指導上の留意点	評価規準及び 評価方法
はじめ 7 分	<p>1. 集合、挨拶、健康観察、準備運動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな生き物（蝶、蛇等）や自然現象（そよ風等）になりきって準備運動を取り組ませる。</li> </ul> <p>2. 本時のめあてと評価項目の確認</p> <p>めあて レベルアップしたボールの森と力の森をクリアできるようになろう</p> <p>評価・用具を操作する動きをして遊ぶことができる。(知識・技能)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・力試しの動きをして遊ぶことができるようにする。(知識・技能)</li> </ul> <p>・忍者の手紙で「レベルアップした修行の森をクリアするにはどうすればよいか」を問いかけ、考えたことを発表させる。修行の森の内容、「友達と力を合わせて修行（運動）すること」を確認する。</p>	
なか 3 0 分	<p>3. 主となる運動遊び</p> <p>○自分たちで工夫した修行の場で友達と力を合わせて多様な運動遊びに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動時間を前半、後半それぞれ8分間とする。力の森は前半が1～4班、後半が5～8班にする。ボールの森は前半が5～8班、後半が1～4班にする。※指導者が複数名の場合はT1が「ボールの森」、T2が「力の森」というように分担し、指導する。</li> <li>・修行の森の中には複数の修行（運動遊び）の場を設け、全ての修行（運動）に取り組ませる。修行（運動）の場の中で、一つの修行（運動）をクリアしたらスタンプを押し、次の修行（運動）を行うようにさせる。</li> <li>・前半、後半ともに決められた修行の森の中だけで活動させる。森の中の修行（運動）をすべてクリアしたら再度森の中で希望する修行（運動）に取り組ませる。</li> </ul> <p>4. クリアの方法の確認と修行の見直し</p> <p>○前後半で修行（運動遊び）の経験を基にクリアする方法を全体で共有し、再度修行（運動遊び）に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・後半の修行（運動遊び）終了後、忍者の手紙で「クリアするための方法は何か」と問いかけ、見つけた方法を発表させる。児童から出された方法は修行の森の地図（全体提示用のホワイトボード）に記入し、位置付ける。また、前時までに出された方法も想起させて記入し、位置付けておく。</li> <li>・位置付けた方法を手掛かりに再度修行（運動遊び）に取り組ませる。どちらの森でも修行（運動遊び）してよいことにする。まだクリアしていない修行がある児童はそれを優先し、全てクリアしている児童は自分が希望する修行（運動遊び）に取り組んでよいことにする。</li> <li>・それぞれの動きを繰り返し安定して修行（運動遊び）ができていた児童を称賛する。</li> </ul>	<p><b>おおむね満足</b> (観察)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用具を操作する動きをして遊ぶことができる。</li> <li>・力試しの動きをして遊ぶことができる。</li> </ul> <p><b>十分満足</b> それぞれの動きを繰り返し安定して遊ぶことができる。</p> <p><b>努力を要する児童への手立て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動きのポイントを説明したり、位置付けている方法を確認させたりする。</li> </ul>

ま と め  8 分	5. 本時のまとめ、振り返り ○めあてに対する振り返りを行い、次時への意欲を高める。 ・忍者の手紙にある「クリアするにはどうすればよいか」に再度触れ、児童の発言を基に出された方法をまとめる。 (例)・「せーの」と声を出して、友達と動きを合わせるとよい。 ・まわりの友達が「1・2・1・2」等の声をかけるとよい。 ・振り返りはタブレット端末にあるワークシートに入力し、指導者に提出させる。ワークシートは「みんなが楽しく取り組むことができる運動遊びを選んだり、考えたりできたか」等の項目を設ける。 ・入力後、修行の森をクリアできたかをペアで交流させる。 ・それぞれの動きを繰り返し安定して修行(運動遊び)ができていた児童を紹介し、望ましい姿を全体に広げる。 6. 片付け、整理運動、健康観察、挨拶	
---------------------------	--	--

<補足事項>

●場の図(活動の時間を確保するため、事前に場を設定する)



●ワークシート(フォーム)の項目の例

(1) ボールの森をクリアすることができましたか。  
 よくできた(何度も何度もカッコよくクリアできた)  
 できた (1~2回はクリアできた)  
 できなかった(むずかしかった...)

(2) 力の森をクリアすることができましたか。  
 よくできた(何度も何度もカッコよくクリアできた)  
 できた (1~2回はクリアできた)  
 できなかった(むずかしかった...)

(3) 楽しく修行ができましたか  
 よくできた  できた  あまりできなかった

(4) 休み時間も修行したいと思いましたか  
 とても思った  まあまあ思った  あまり思わなかった